

商品名:紙うちわ オリジナル型

本体サイズ:W160～215×H245～280mm

印刷範囲:W160～215×H150～180mm (このサイズ内で制作して下さい。)

印刷方法:UVオフセット印刷

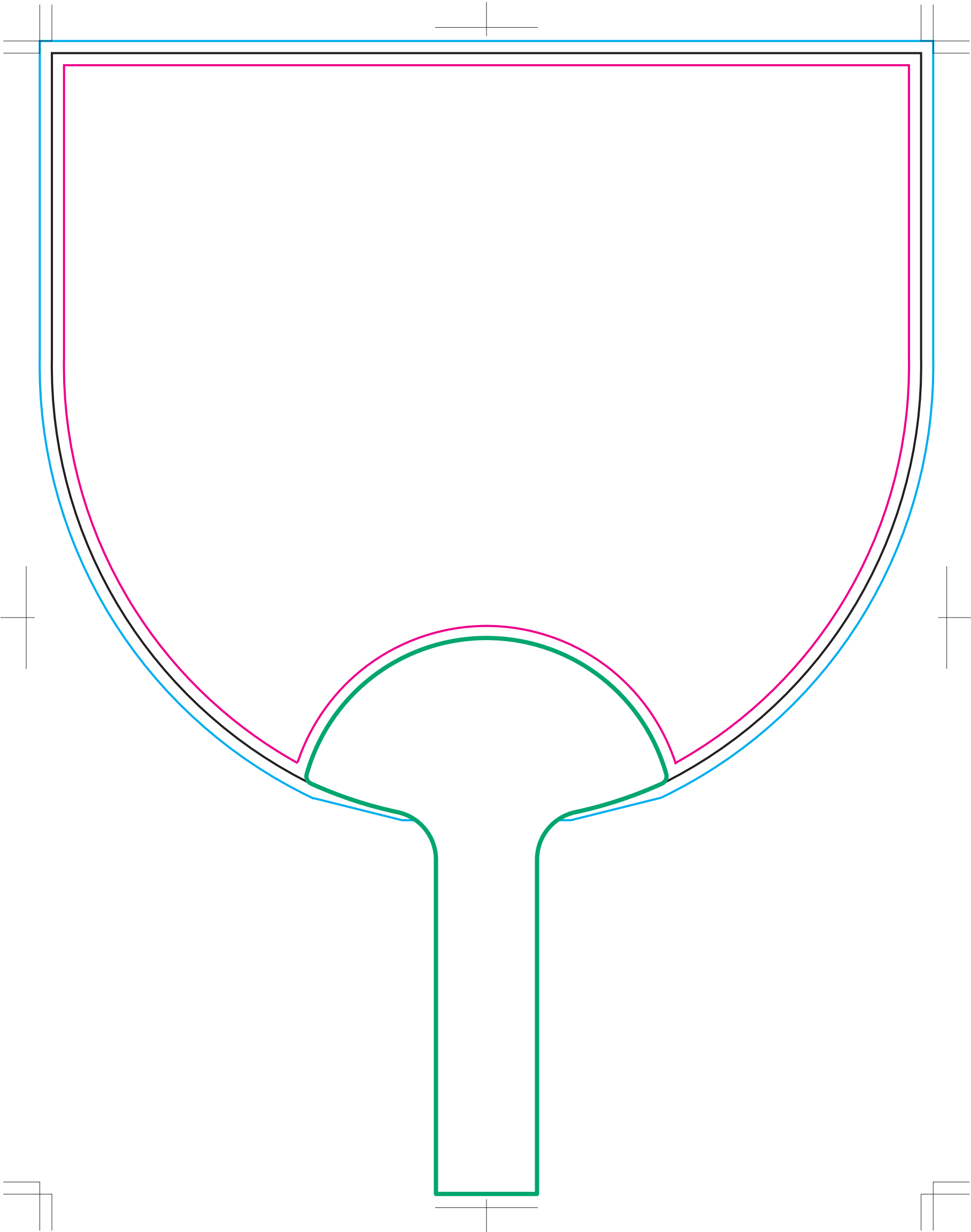
フルカラー印刷

※お手数ですが右の項目を参考に、下の確認表にチェックを入れてご入稿ください。

✓	デザインは『お客様デザイン』レイヤーに作成	✓	ドロップシャドウの処理は適切 <small>(特殊効果を使用している場合はアピアランスを分割してください。)</small>
✓	文字はアウトライン化されている	✓	見本カンパはある
✓	塗り足しは3mmで作成	✓	CMYKになっている
✓	仕上り線から3mm以内に重要なデザインは無い		塗り絵タイプやスタンプ、その他書き込むスペースがある <small>(ある場合は、備考欄に記載してください。)</small>
✓	オーバープリントの操作は無い		持ち手の色を表記してください ( ■ □ )
	色数を記載してください <small>(CMYKの4色使っている場合は4色と記載ください。)</small>	<div>CHECK! <input checked="" type="checkbox"/> → <input checked="" type="checkbox"/> (塗りつぶしてください。)</div>	

備考	
----	--

- ※ 商品の仕上り線です。
  - ※ 見切り防止線です。文字やロゴなど切れて欲しくないデザインはこの枠内に収めてください。
  - ※ 塗り足し線です。この線まで背景の下地を塗り足してください。
  - ※ 持ち手です。この部分は印刷できません。
- ※うちわの輪郭は『抜き線』レイヤー上で制作して下さい。
- ※表面・裏面の両方を制作して下さい。
- ※うちわの形状によっては制作が不可能な場合がございます。
- ※場合によっては、弊社でより最適な形状のテンプレートに手直し修正をする場合がございます。
- その場合は、そのテンプレートで再入校していただくことになり、納期も伸びる可能性があります。



制作前・入稿前にご確認ください。

ご入稿の際は、お客様がお使いのバージョンで保存して下さい。  
オーバープリントは使用しないで下さい。  
『お客様デザイン』レイヤー上で制作して下さい。  
テンプレートの情報(線・説明文・レイヤーなど)は、移動させたり消したりしないでください。

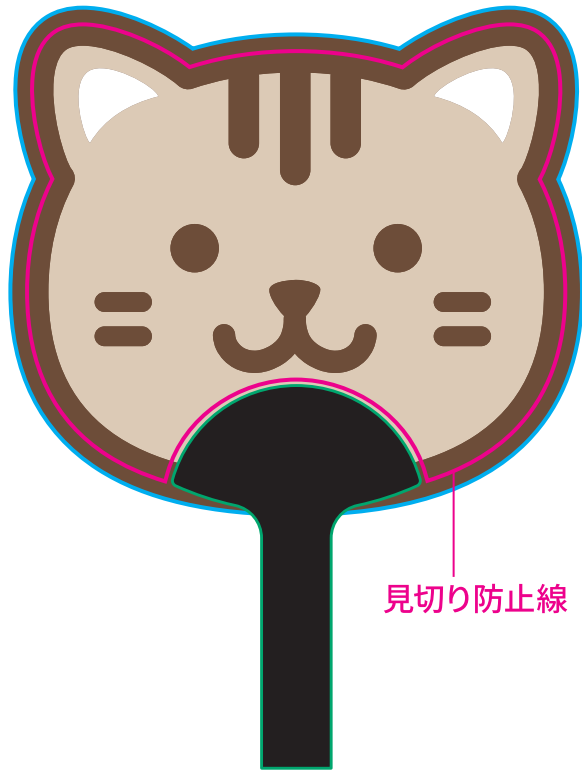
- 印刷の仕上りについて
- 商品本体の材質や色により印刷色の仕上りが変わる場合がございます。
  - 細かいデザインの場合、かすれたり、潰れたりする場合がございます。  
細かすぎる場合はデザインの変更をお願いさせて頂く場合もございます。

- 【ご確認事項】
- フルカラー印刷の場合
- カラーモードはCMYKで作成してください。
  - 文字は全てアウトライン化してください。
  - 塗り足しの指示がある場合は、指定位置まで塗り足してください。
  - パターン・効果・アピアランスを使用した場合は必ず『分割・拡張』処理を行ってください。
  - 画像は埋め込み、またはリンクの場合は別途画像データも一緒に入稿してください。
  - 画像解像度は原寸で300～350dpi程度を推奨しています。
  - 画像はCMYKにしてください。
  - 黒はK100%にしてください。  
4色ベタ(C100%/M100%/Y100%/K100%)は避けてください。
  - 意図的にリッチブラックをご使用の場合は、C40%/M40%/Y40%/K100%を推奨します。

- 1色印刷の場合
- カラーモードはCMYKで作成してください。
  - 文字は全てアウトライン化してください。
  - デザインや画像は特色ご希望の場合も基本はK100%で制作、入稿してください。  
商品によってはご希望の特色での制作、入稿していただく場合もございます。
  - 基本、濃淡やグラデーションの印刷はできません。  
商品によっては対応できるものもございます。テンプレートをご確認ください。
  - 塗り足しの指示がある場合は、指定位置まで塗り足してください。
  - パターン・効果・アピアランスを使用した場合は必ず『分割・拡張』処理を行ってください。
  - 商品によっては画像データの配置が不可の場合がございます。
  - 画像は埋め込み、またはリンクの場合は別途画像データも一緒に入稿してください。
  - 画像解像度は原寸で600～1200dpi程度を推奨しています。
  - 画像はモノクロ2階調、またはグレースケールにしてください。

ver.CS5

〈例〉表面



〈例〉裏面



- ・うちわ制作の際は、表面と裏面を制作してください。
- ・その際は必ず上記のように塗り足しとデザインの見切りに注意してください。